



浜松市のスーパーシティ構想について (再提案・概要)

令和3年10月15日



スーパーシティを目指す理由

全国共通の課題

社会の激変

- ・人口減少
- ・急激な高齢化



地域コミュニティが

崩壊

サステナブルな地域社会の構築が必要

「先端技術 × 規制緩和」で

共助型社会を実現

浜松市デジタル・スマートシティ構想（令和3年3月策定）

人口減少・少子高齢化やインフラ老朽化、コロナ禍の状況においてデジタルの力を最大限に活用し、「市民QoL（生活の質）の向上」と「都市の最適化」を目指し、デジタルで“繋がる未来”を官民で共創します。

将来像

～デジタルで“繋がる未来”を共創～

目指す方向性（基本理念）

キュー・オー・エル
「市民QoL（生活の質）※の向上」と「都市の最適化※」

※QoL：
「Quality of Life」の略。人々の幸福感など、
社会のゆたかさや生活の質のこと。

※都市の最適化：
都市の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、効果的・
効率的な都市計画、都市整備、都市管理・運営を実現すること。



浜松市の特徴を活かしたスーパーシティ

浜松市の特徴・強みを活かして、スーパーシティを目指します。



【浜松市の特徴】

①国土縮図型政令指定都市

- ・ 広大な市域で約 7 割が森林
- ・ 沿岸部や都市部、中山間地域などの多様な自然社会環境
- ・ 過疎地域※が市域面積の約 5 割

②健康寿命日本一

- ・ 政令指定都市・特別区の中で、男女共に 3 期連続日本一

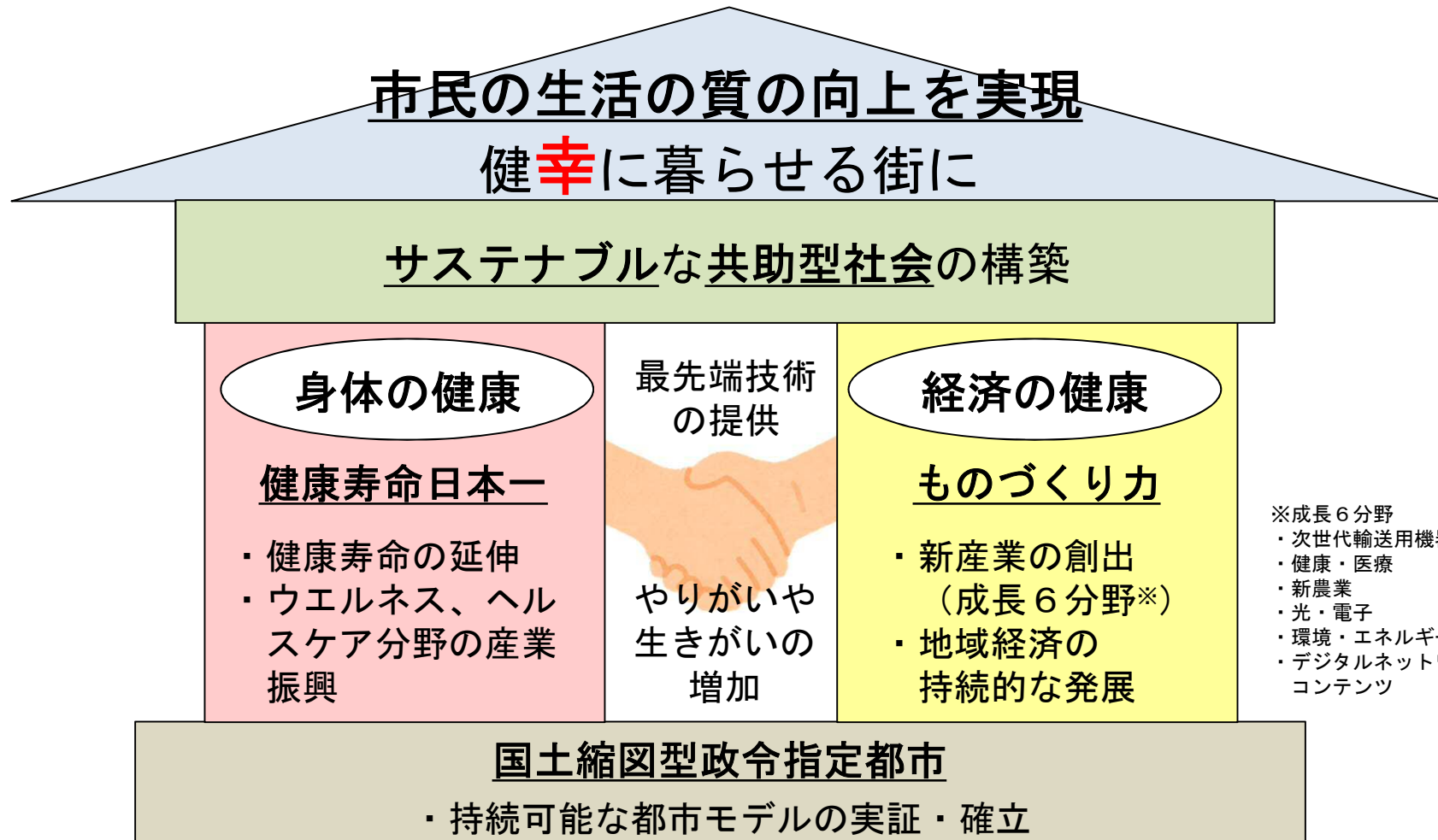
③ものづくり力

- ・ グローバル企業、多くの製造業の事業所が立地（4,000社以上）
- ・ 優れた人材を輩出する大学や企業
- ・ スタートアップ・エコシステム・グローバル拠点都市

※本市は「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」における卒業団体

浜松市「Well-beingスーパーシティ」の概要

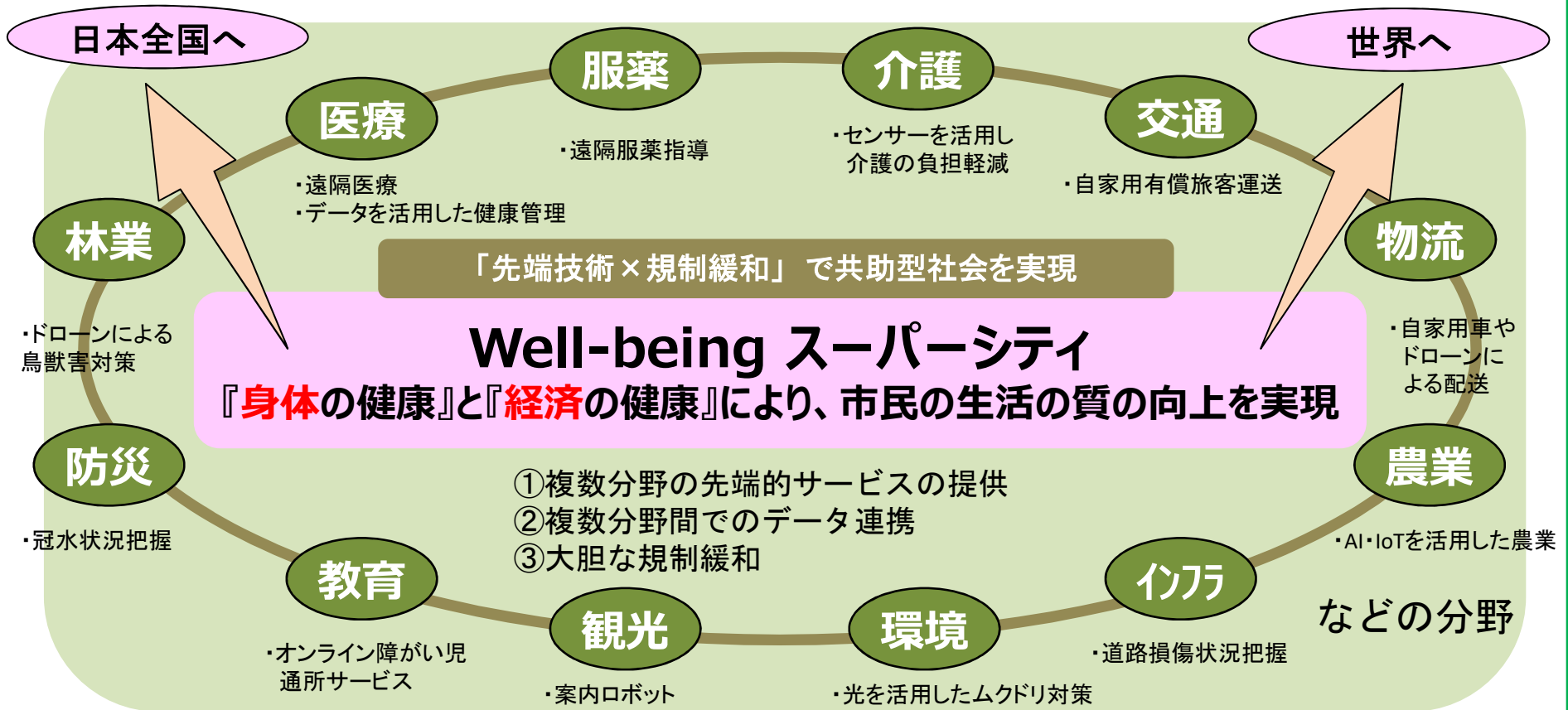
多様な実証実験フィールドである「国土縮図型政令指定都市」のもと、「健康寿命日本一」と「ものづくり力」という強みを活かし、共助型社会を通じ、市民の生活の質の向上を実現し、「健幸に暮らせる街に」します。



※成長6分野
・次世代輸送用機器
・健康・医療
・新農業
・光・電子
・環境・エネルギー
・デジタルネットワーク・コンテンツ

浜松市「Well-beingスーパーシティ」の概要

様々な分野の先端的サービスを実現し、「**身体**の健康」と「**経済**の健康」により、幸せを感じられる浜松市『**Well-beingスーパーシティ**』を実現します。



規制改革の考え方

共助型社会実現のため、個々の規制改革をパッケージ化することで、**大胆に規制改革**を進める

持続可能な医療提供体制

中山間地域における高齢者の通院や医師不足等の課題解決のため、モビリティと医療分野の連携により、持続可能な地域医療サービスの環境整備を実現します。

自宅まで移動診療車が訪問



遠隔服薬指導の制限に関する規制緩和



遠隔服薬指導



移動診療車の車内で遠隔診療



オンライン診療の診療科目等の規制緩和



病院にいる医師(インターネット)

- ・生活習慣情報(歩数データ、食事内容写真データ、睡眠時間データ、血圧データ)
- ・投薬情報データ等のビッグデータ活用し、診察を実施

最先端物流システム

浜松市独自のケータリングサービスである『Foodelix』(フーデリックス)等を活用する店舗や市民の皆様の利便性を高めるため、多様な配送を実現するとともに遊休車両の活用につなげます。

自宅で食事や薬をキャッシュレスで注文



配達地域や場所により、最適な方法を選択

ドローンで配送

ドローンの飛行許可の簡素化(規制緩和)

自家用車で配送

自家用有償運送の規制緩和

タクシーで配送

タクシーでの荷物の運搬制限規制緩和



次世代交通システム

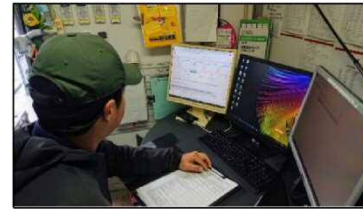
公共交通の維持が困難な地域を中心に、地域住民による有償運送や、昼間の遊休車両等を活用した共助型のサービスを実現する。また、運行データ等を活用し、異なる交通手段の連携やデマンド型運行等により移動の効率化を目指す。



スマート農業

高齢化や離職等による担い手不足等の課題解決のため、官民が連携し、「ものづくり産業」と「農業」を有機的に結び付け、もうかる農業を創出する。

データを活用した生育管理



生育データを活用し、最適な水の量を判断。栽培データから収穫量の時期や量を予測。



草刈り機・トラクターの自動運転



自動運転車両の公道走行の規制緩和

自動運転トラクターや、自動運転草刈機の活用。地図データやGPSデータと連携し、安全な自動運行を実現。

民間事業者が保有する個人情報

- サービスを提供する民間事業者は個人情報保護法を遵守します
- 本人が同意した個人情報のみを使用します（オプトイン型）

浜松市が保有する個人情報

- 浜松市が保有する個人情報は、浜松市個人情報保護条例に従い、取り扱います
- 原則として個人情報は提供しません

推進体制

浜松市が設立した「浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム」を中核に、官民共創でデジタル・スマートシティを推進し、「地域課題の解決」と「イノベーションや新たなビジネスを創出」するエコシステム（好循環）を形成します。



会員：企業、研究機関、金融機関、行政機関等123の団体（令和3年4月1日時点）